

認知症等により管理組合活動への参加やマンション内の生活に困難が生じている区分所有者への対応

補助事業主体：大和ライフネクスト株式会社

課題

- 一部区分所有者において、認知症等により判断・意思表示が難しくなり、管理組合活動への参加に困難が生じている。
- また、管理費の滞納やゴミの存置などにより管理組合活動やマンション内の生活環境に影響が生じている。

取組

区分所有者の高齢化により課題が生じている管理組合の把握

- 自社フロント担当者へのアンケート調査
- 理事(長)へのヒアリングや現地確認できるマンションへ弁護士とともに訪問
- 弁護士との協議の上で、現実に即した対策を当該マンションに提示
- 提示した対策が速やかに実施できる場合には、支援しつつ経過(結果)を確認し、事案ごとに課題・対策・経過(結果)を整理
- 管理組合や区分所有者に対し、事前あるいは課題が生じた際の対策に係る提言

成果

認知症等により管理組合活動への参加やマンション内の生活に困難が生じている区分所有者に対する管理組合による対応の流れの整理

- 個別の事例への対応実績を踏まえて、認知症等により管理組合活動への参加やマンション内の生活に困難が生じている区分所有者がいる場合の対応の流れについてフローチャートに整理

認知症等により管理組合活動への参加やマンション内の生活に困難が生じている区分所有者がいる場合の管理組合・管理会社による対応の流れ

